

建設業における

時間外労働の上限規制を

見据えた働き方改革

参加費
無料

～安全配慮義務を踏まえたメンタルヘルス対策等～

日時

2023年8月30日(水) 13:30～15:00

研修
方式

オンライン研修 (Zoom)

受講
対象者

建設業の方ならどなたでも

講師

田村 和佳子 先生

特定社会保険労務士・精神保健福祉士
一般社団法人仮設工業会 調査研究アドバイザー
(元)建災防 技術管理部建設業メンタルヘルス対策室長



【講師プロフィール】

2011年さらしな人事労務オフィス開業。2015年12月、建災防「建設業におけるメンタルヘルス対策のあり方に関する検討委員会」に参画。2016年4月、建災防 建設業メンタルヘルス対策アドバイザー、2018年4月、建災防 技術管理部建設業メンタルヘルス対策室長に就任。2022年4月退職。2022年12月より現職。

〈調査研究業務〉建災防の調査研究業務として、メンタルヘルス対策のほか、「ICTを活用した労働災害防止対策のあり方に関する検討委員会」(2019～2021)、「建設業における外国人労働者の教育及び安全衛生標識等就労環境のあり方に関する検討委員会」(2019)、「木造家屋等建築工事安全対策委員会」(2019～2021)、厚生労働省委託事業「トンネル建設工事における粉じん対策調査業務」(2020)、建設業労働災害防止協会「建設業における化学物質管理のあり方に関する検討委員会」(2021)、「建設業における労働安全衛生管理DXの方向性に関する円卓会議」(2021)を担当。現在、仮設工業会設置の「仮設工事におけるDX時代のレジリエンス能力向上対策に関する検討委員会」を担当。

〈著書・寄稿〉建設業労働災害防止協会「建設業におけるメンタルヘルス対策の進め方」「裁判例から学ぶ建設業のメンタルヘルス」(2016)、「建設現場の職場環境改善マニュアル」(2017)、「建災防方式新ヒヤリハット報告活用マニュアル」(2021)などを執筆。電設技術、安全スタッフ、労働安全衛生広報、全建ジャーナル等に、メンタルヘルスをテーマとした原稿を多数寄稿。

〈所属団体〉日本産業精神保健学会、日本産業ストレス学会、長野県社会保険労務士会

お申し込み
お問い合わせ

当センターホームページより8月22日(火)までにお申し込みください。
お申込者には開催日1週間前に案内メール(参加URL等)を送信します。

独立行政法人労働者健康安全機構 長野産業保健総合支援センター
TEL:026-225-8533 URL:<https://www.naganos.johas.go.jp>

長野産業保健総合支援センター

